

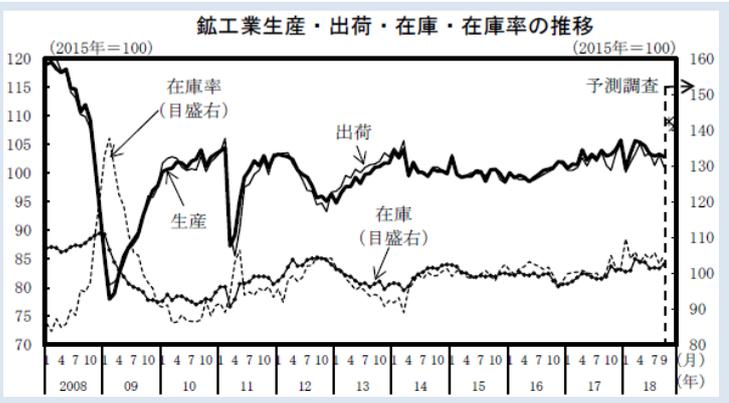
今月の経済動向 (2018年11月)

● 月例経済報告 (11/22)

<p>基調判断</p>	<p>(11月) 景気は、緩やかに回復している。 先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要がある。</p> <p>(10月) 景気は、緩やかに回復している。 先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要がある。</p>
<p>個人消費</p>	<p>(11月) 持ち直している。</p> <div data-bbox="687 465 1362 862" data-label="Figure"> <p>消費総合指数と実質総雇用者所得</p> <p>(2011年=100)</p> <p>消費総合指数 9月 ▲0.2% 3MA ▲0.0%</p> <p>実質総雇用者所得 9月 ▲0.3% 3MA ▲0.2%</p> </div> <p>(10月) 持ち直している。</p>
<p>設備投資</p>	<p>(11月) 増加している。</p> <div data-bbox="687 875 1362 1272" data-label="Figure"> <p>製造業・非製造業の設備投資 (実質)</p> <p>(2000年=100)</p> <p>製造業</p> <p>非製造業</p> </div> <p>(10月) 増加している。</p>
<p>住宅建設</p>	<p>(11月) おおむね横ばいとなっている。</p> <div data-bbox="687 1285 1362 1682" data-label="Figure"> <p>住宅着工戸数 (季節調整値)</p> <p>(年率：万戸)</p> <p>9月 94.3万戸 3MA 95.3万戸</p> </div> <p>(10月) おおむね横ばいとなっている。</p>
<p>雇用情勢</p>	<p>(11月) 着実に改善している。</p> <div data-bbox="687 1695 1362 2083" data-label="Figure"> <p>雇用者数、就業者数の推移</p> <p>(万人)</p> <p>就業者数 9月：6,665万人</p> <p>雇用者数 9月：5,936万人</p> <p>雇用者数 (目盛右)</p> </div> <p>(10月) 着実に改善している。</p>

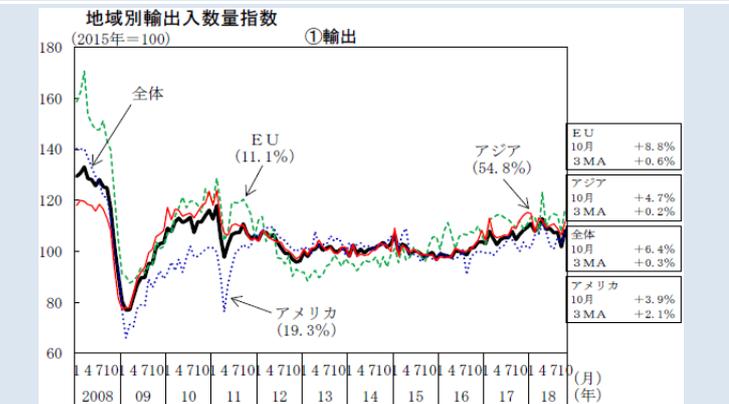
生産 (11月) 緩やかに増加している。

(10月) 緩やかに増加している。



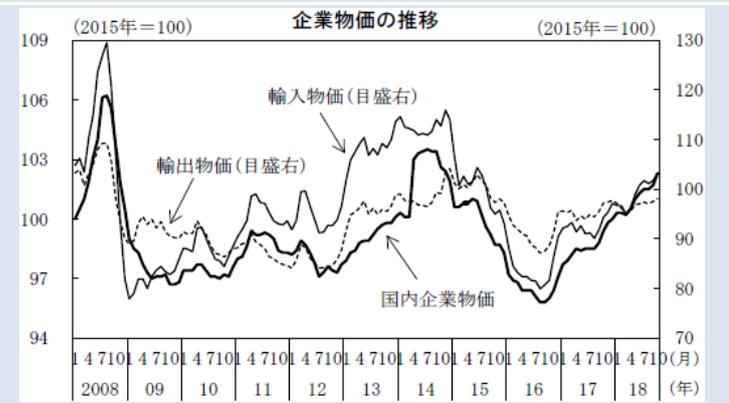
輸出 (11月) おおむね横ばいとなっている。

(10月) おおむね横ばいとなっている。



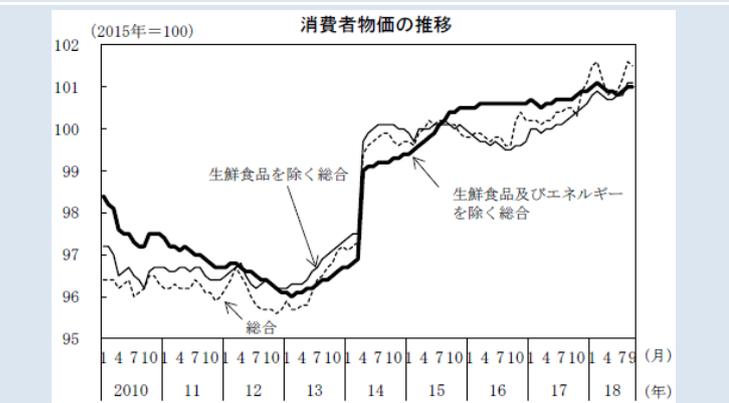
国内企業物価 (11月) 緩やかに上昇している。

(10月) 緩やかに上昇している。



消費者物価 (11月) このところ上昇テンポが鈍化している。

(10月) このところ上昇テンポが鈍化している。



海外経済 (11月) 世界の景気は、緩やかに回復している。先行きについては、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向及び影響、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、政策に関する不確実性による影響、金融資本市場の変動の影響等について留意する必要がある。

(10月) 世界の景気は、緩やかに回復している。先行きについては、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向及び影響、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、政策に関する不確実性による影響、通商問題の動向、金融資本市場の変動の影響等について留意する必要がある。

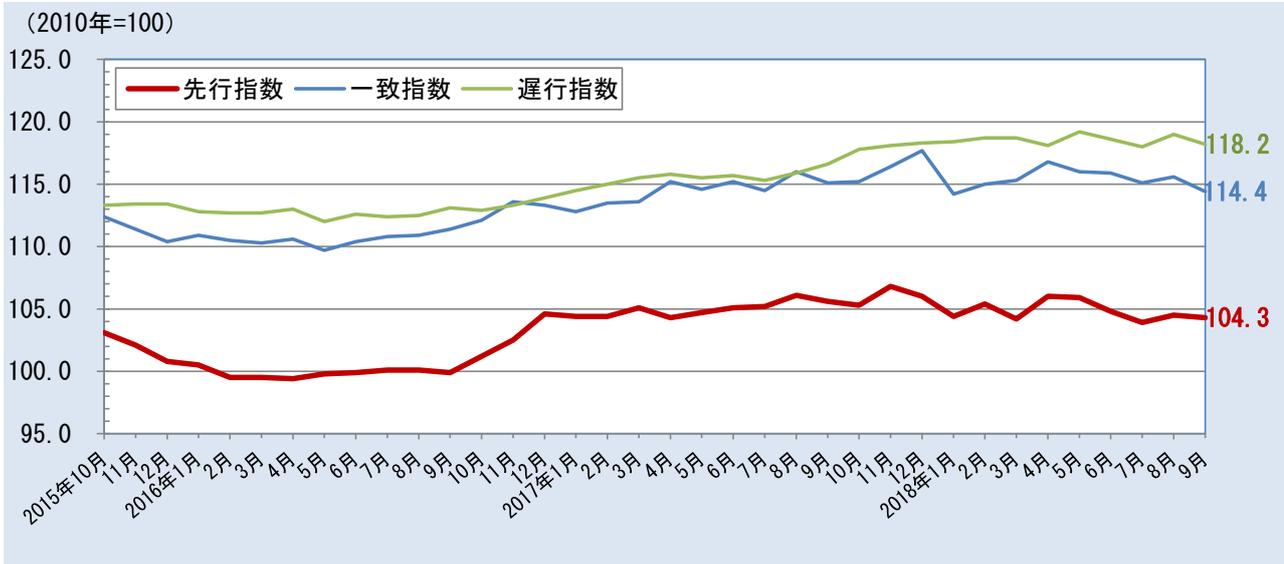
● 景気動向指数（2018年9月・改訂値）

2018年9月のCI一致指数（改訂値）は前月より1.2ポイント低い114.4ポイントとなり、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は前月より0.50ポイント低い115.0ポイントとなり、3か月連続の下降となった。7か月後方移動平均は前月より0.08ポイント低い115.6ポイントとなり、2か月ぶりの下降となった。

CI先行指数は前月より0.2ポイント低い104.3ポイント、遅行指数は前月より0.8ポイント低い118.2ポイントとなった。

景気の基調判断（CI一致指数）は、「足踏みを示している」に下方修正した。

※CIの数値は、一致・先行・遅行指数とも全期間で遡及改訂。（前月との比較は、遡及改訂後の数値による）



[景気動向指数：内閣府](#)